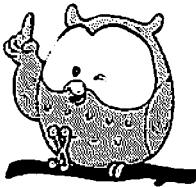


ちふくら



〒108-0014 東京都港区芝5-27-5

株式会社コネクト

代表取締役 三国浩晃

TEL 03-3453-8117

FAX 03-3453-8118

【Mさんの旅立ち】

お墓参りツアーからちょうど1ヶ月経った11月初旬にMさんが旅立ちました。

午前2時過ぎに姪御さんから電話があり「今、病院から連絡があり、容態が良くないとのことで、これから私もタクシーで病院に向かいます」と。

私はすぐに支度をして40分ほどで到着。病室に入ると、Mさんの心拍数が40台前半に下がっていて、話しかけても反応はなく、ゆっくりと呼吸をされていました。

その後心拍数が30台まで下がったので、私は姪御さんに電話をかけ、Mさんの耳元に携帯電話を持っていきました。姪御さんはMさんの耳元で「お姉ちゃん、今行きますからね~」と大きな声で呼びかけられました。するとMさんの心拍数は40台半ばまで上がりしました。そして電話を終えたあとに、ゆっくりと心拍数が下がっていき、Mさんは静かに旅立たれました。とても穏やかなお顔をされていました。

私は翌朝からMさんがお元気な時に依頼された通りに、動きました。「葬儀は、M家として恥ずかしくない格式のあるものを。葬儀の費用は340万円」「戒名は広島の菩提寺から頂いたものを。読経は横浜のH寺のご住職に・・・」そして「葬儀にお越しいただく方へ失礼の無いように。高齢の方が多く、道中何かあっても困るので、みなさんをご自宅まで車でお迎えに行って下さい。遠方から来られる方にはホテルの

用意もして下さいね。費用は、足りなかつたら私の残ったお金の中からお願いします」と。私はMさんのご親族、ご友人の方ひとりひとりに電話でMさんの意向を伝えさせていただきました。

みなさん「まあ、そんなことまで」とびっくりされたり、「Mさんらしいわね~」と電話口から声の笑顔が聞こえてきました。

実際、約20名の方にご自宅へのお車でのお迎えや、斎場からのお帰りの車をご用意いたしました。遠慮される方多かったですですが、「これはMさんから私が託されたことなので、お断りになられると私がMさんに怒られます・・」と。

私はMさんの遺影の写真を眺めながらやっぱりMさんはすごいなーと思いました。Mさんは22歳の時に広島で被爆をされ、それから生涯おひとりさまで暮らしてきました。貿易関係の会社で定年まで勤め上げ、体が今までのように動かなくなってくるとご自身で介護付き有料老人ホームを選ばれ入居。そして旅立ちの計画。

Mさんのお葬式は、姪御さんが喪主を務められ、ご親族、ご友人の他に老人ホームの施設長やスタッフさん、看取りでお世話になった、ヘルパーさんや看護師さんも駆けつけてくれました。

Mさんは「おひとりさま」でしたが、Mさんを慕う多くの方が集まりました。まさにMさんの人生を象徴するような旅立ちだったと思います。 三国浩晃